



日本共産党平塚市議会議員団

電話 0463-23-1111 (内線 2375)

平塚市浅間町9-1 平塚市議会控室

No. 1750号 2025年10月19日発行

日本共産党平塚市議会議員団

団長 松本 敏子

電話・fax 59-4607

mail@matsumoto-toshiko.jp

幹事長 高山 和義

電話・fax 31-4638

k.takayama@mb.scn-net.ne.jp

日本共産党議員団の法律相談

今回は11月20(木)です

午後2時～4時(要予約)

議員団にご連絡ください

平塚市は、龍城ヶ丘公園整備における 国からの交付金額を9月議会まで明かさず！

「湘南海岸公園龍城ヶ丘ゾーン整備・管理運営事業」では、昨年度、国からの社会資本整備総合交付金(国からの交付金)は6億2千万円になると議会に示し、今年度予算にも同額を計上していました。

●8月18日、
定例行政報告会でこの事業の「譲渡変更契約額について」という議題の説明がありました。「総整備費」が資材高騰や敷地造成・植栽の増額等によってさらに4,886万余円追加するというものでした。変更した「総整備費」17億6,400万余円、「事業者負担額」を1億4,000万余円と明示しながら国から来る額が示されていないことに疑問を持った松本議員は「事業者の負担額はわかった。国はいくらになるのか」と質問すると、担当部長は「補正予算で提案するので、そこで確認してほしい」とかわしたのです。

●8月19日
議会運営委員会で9月議会の議案が出されました。見ると国からの補助金は1億3,600万余円で、国からの負担が減った分は市の負担(市債など)となっている補正でした。

●8月26日
みどり公園・水辺課に行き、国の交付金額の決定に関する資料、数字の根拠となるものを要求。しかし「今すぐは出せない。情報公開制度を使ってとってくれ」という。

●9月2日
共産党議員団(高山・松本)は、共産党議長であり衆院議員志位和夫氏を通じ、国土交通省都市局公園緑地・景観課公園利用推進官、および同省都市局公園緑地・景観課緑地保全整備係長と面談し、聞き取りを行う中、平塚市が1～2月にかけての「本要望」で3億9千万円を要求していたことが判明。さらに、国の交付金1億3千万円の通知は4月1日には

平塚市に届いていたことも分かったのです。しかし、3月議会でも6月議会でも部長は「国からは市の負担額の半分」だと非常に歯切れの悪い言葉で言い続け、9月議会まで国の交付金が1億3千万円にまで減額となったことを一切報告しなかったことは、議会軽視も甚だしいと、議会でも強く質すつもりでした。

●9月4日

ところが、議会質問の初日、清風クラブ数田俊樹議員が自身の質問「みんなで行こう！ HIRATSUKA SEA TERRACE」の再質問で、「(国に)いくら要望したのか」との質問に、部長は「3億8900万余円」と答えたのです。

数田議員は、淡々と「なぜ予算額と違う数字を出したのか」「減額の内示を受けたため」、「了解した。次の質問に移る」と淡々とすり抜けたのでした。平塚の議員が問い合わせに来たということが、国の担当課から平塚市に連絡があり、急遽清風クラブに再質問で言われたのではと思わせるような質疑でした。

共産党議員団は、この補正予算に反対し、討論

この一般会計の補正は、インフレスライドを理由とした譲渡契約変更と、国庫補助金の減額確定に伴う市債への財源充当補正の2つからなっている。

「社会資本整備総合交付金交付要綱等において、Park-PFI制度を活用した場合、その特定公園施設の整備に要した費用の2分の1が交付されることが記載されている」として、特定公園施設のうち「案内板」や「売店」等、あきらかに交付対象外とされている費用まで含めて6億2千万円という額にしていたことが明らかになった。

国から交付される額を水増ししていたことになる。

国の指摘を受け、今年2月に改めて本要望として6億2千万円ではなく、3億9千万円を国に請求していたにも関わらず、議会に全く報告がなかった。なぜ、議会に報告しなかったのかという質問に対し、「予算の増額や充当補正をもって議会に提案するのが本来の流れだ」と答弁しているが、議会のない月には必ず「定例行政報告会」が開催され、そこ

では、議会に提案する前に、様々な情報を議員に報告している。

都合の悪い情報は後回しにしようという理事者側の言い分は「自治基本条例」の情報共有の原則、市民の「情報を知る権利」に反するものであり、看過できない。

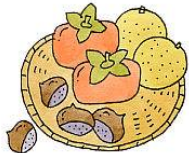
全国に先駆けて、Park-PFI手法を活用したこの龍城ヶ丘ゾーン整備は、最初から一貫して議会にも市民にも全容を明らかにしようという努力が見られなかった。

この事業は、市民の声を聴かずに事業者の提案最優先で行われ、市の整備費の負担分の半分は国が出すという平塚市の「押し」が、ふたを開けたら事業者も国も8%で、市の負担だけが84%という結果となった。市民にとっては、二度とPark-PFI事業はやってほしくないという印象を強くしたのではないだろうか。

この度の一般会計補正予算は、甘く見積もっていた国の交付金が4億8400万円も減額されたことによる市債の増額であり、到底賛成することはできない。

平塚市議会9月定例会の議案・請願に対する各会派の賛否および審議結果

= 一部省略 =



市長提出議案の審議結果

※会派人数は議長を除く人数で掲載のため合計数は25名

議案に対して ○；賛成 ×；反対

議案等番号	議案名	日本共産党平塚市議会議員団 (2人)	清風 クラブ (7人)	公明ひら つか (5人)	湘南フォー ラム (5人)	しらすぎ・ 無所属 (4人)	無所属A (1人)	無所属B (1人)	結果
認第1号	決算の認定について〔令和5年度平塚市一般会計・特別会計決算〕 ※マイナンバーカード推進事業及び湘南海岸公園龍城ヶ丘ゾーン整備・管理運営事業に対して反対しました。	× 反対討論	○	○	○	× 反対討論	× 反対討論	○	認定
認第2号	決算の認定について〔令和5年度平塚市病院事業会計〕	○	○	○	○	○	○	○	認定
認第3号	決算の認定について〔令和5年度平塚市下水道事業会計〕	○	○	○	○	○	○	○	認定
議案第52号	平塚市旅費支給条例	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第53号	平塚市一般職員の勤務時間及び休暇等に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第54号	平塚市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第55号	旭地区第2次住居表示整備事業の実地に伴う関係条例の整理に関する条例	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第56号	平塚市民病院職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第57～ 61号	工事請負契約及び工事請負変更契約の変更について ★土屋認定こども園新築工事、なぎさふれあいセンター改修工事、保健センターGHP 空調機修繕工事	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第62・ 64号	工事請負変更契約の締結、施設整備変更契約の締結について	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第63号	特定公園施設等譲渡変更契約の締結について ※湘南海岸公園龍城ヶ丘ゾーン整備・管理運営事業の総整備費に4886万円余りの増額をおこなうものです。	×	○	○	○	× 反対討論	×	○	可決
議案第65号	私道路線の認定について	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第67号	令和7年度平塚市一般会計補正予算 ※湘南海岸公園龍城ヶ丘ゾーン整備・管理運営事業の国補助金大幅減額とそれに伴う市債大幅増額が含まれる予算に反対しました。	× 反対討論	○	○	○	× 反対討論	× 反対討論	○	可決
議案第68号	令和7年度平塚市水産物地方卸売市場事業特別会計補正予算	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第69号	令和7年度平塚市介護保険事業特別会計補正予算	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第70～ 74号	教育長、教育委員会委員、公平委員会委員、固定資産評価審査委員会委員、人権擁護委員の推薦について	○	○	○	○	○	○	○	可決

※9月議会に、市民の皆さんから提出された請願書

請願第2号	「日米地位協定の抜本改定を求める意見書」を国に提出することを求める請願	○ 賛成討論	×	×	×	○ 賛成討論	○ 賛成討論	○ 趣旨採 択討論	不採択
-------	-------------------------------------	-----------	---	---	---	-----------	-----------	-----------------	-----